

## 令和7年度「土木の日」記念行事 報告

日 時：令和7年11月21日（金）15:00～16:30

会 場：松山市 アイテムえひめ 小展示場A

参加者：42名

- 15:00～15:05 挨拶 土木学会 四国支部長 松崎伸一
- 15:05～15:20 土木遺産説明 高知工科大学 重山陽一郎
- 15:20～15:30 土木学会選奨土木遺産 認定書授与式

認定遺産：波節岩灯標（はぶしいわとうひょう）

所在地：香川県丸亀市

認定書授与式に先立ち、土木学会四国支部選奨土木遺産選考委員会の重山陽一郎委員長より、選奨土木遺産制度の概要と、今回認定された「波節岩灯標」の土木遺産としての価値などを紹介いただきました。認定書授与式では、土木学会四国支部松崎伸一支部長から、高松海上保安部小谷実次長へ認定書が授与されました。



土木学会選奨  
土木遺産  
認定書・銘板



記念撮影

- 15:30～16:30 特別講演『関東大震災から学ぶ街づくり—地方も一蓮托生、首都東京の失敗』  
名古屋大学減災連携研究センター 武村雅之 氏より会場にてご講演いただきました。



講演の様子

